

平成21年度事務事業評価表	担当	消防本部 総務課	内線等	99-3003
---------------	----	----------	-----	---------

事務事業名	消防庁舎管理事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	3.健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	消防・救急	
基本目標、施策に対する貢献度	3点 施策の達成に非常に効果があった			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	消防庁舎を
手 段	保守点検等維持管理し
成果、目標	適正な庁舎管理を行い、消防・救急の円滑な活動と環境づくりを図る。

成果指標

成果指標名	一日当たり維持管理費	一日平均需用費	
成果指標の説明	総事業費 / 年間日数	需用費 / 年間日数	
指標の推移	平成20年度決算(実績)	平成21年度決算(実績)	平成22年度予算(計画)
成果指標	33千円	41千円	202千円
成果指標	14千円	13千円	52千円

事業の概要

項 目	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
庁舎概要(延床面積)	本部・本署庁舎(1,163.59㎡) 東部出張所庁舎(423.99㎡) 西部出張所(259.60㎡)	本部・本署庁舎(1,163.59㎡) 東部出張所庁舎(423.99㎡) 西部出張所(259.61㎡)	本部・本署庁舎(5,061.36㎡) 東部出張所庁舎(423.99㎡) 西部出張所(259.62㎡)
需用費(燃料費・電気料等)	5,163,864円	4,805,462円	19,000,000円
委託料(清掃・空調・電気等)	1,044,330円	1,044,330円	10,115,000円
用地賃借料・修繕費等・諸経費	3,569,316円	5,951,841円	43,890,000円 うち旧庁舎等解体工事費 41,300,000円

事業にかかる人工

(単位：人)

H20 人工計	0.30人	次長 課長級	0.05人	補佐級	0.05人	係長級	0.05人	一般職	0.15人	非常勤		再任用	
H21 人工計	0.50人	次長 課長級	0.05人	補佐級	0.05人	係長級	0.05人	一般職	0.35人	非常勤		再任用	

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	9,778	11,802	73,563
	人件費	2,220	3,275	
	合計	11,998	15,077	
財源 内訳	特定財源	0	42	
	一般財源	11,998	15,035	

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	消防職員の執務環境等に支障をきたさないよう、施設の充実強化を図ることは必要不可欠である。
-------------	----	--

必要性

必要性	B 市が実施するのが望ましい
-----	----------------

効率性

効率性	B 投入された予算、人工にほぼ見合った成果をあげている
-----	-----------------------------

総合評価

総合評価	B 事業の進め方に改善の余地がある
------	-------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	消防本部・本署庁舎（平成22年3月1日完成）の移設。
現在の課題、 問題点	新庁舎の維持管理に要する経費及び東西出張所施設の老朽化による修繕費等の増大が懸念される。
今後の改善計 画	東西出張所の老朽化に伴い、今後移転を視野に入れた整備計画の見直しを検討していく。